



レイカディア大学同窓会 草津・栗東支部だより

令和元年10月 1-4号
総務広報部会 発行

同窓会ホームページを閲覧ください。URL <http://lacadia-dousokai.com/>

レイカディア大学同窓会

検索

支部理事会報告 (8/26)

1. 42期生の募集結果について

草津校は定員145名に対し最終応募者は142名、米原校は定員70名に対し応募者は38名となりました。米原校の北近江文化学科は開校されないことに決まり、応募者は第二希望の他学科に移ることになりました。これからは同窓会として募集活動により一層力をいれていきたいと考えています。

2. 地域活動事例発表会の開催

11月18日(月)に近江八幡市のひまわり館で9時15分から15時40分までの予定で開催されます。当支部からは大宝西学区の和田一馬理事に「経験で培った能力で社会貢献活動」のテーマで15時頃に発表していただきます。会場での支部の皆様の聴講をお願いします。

3. 次期支部役員について

現執行部の任期は2年で今期までであるため、次期役員について三役、部会長、学期理事を中心に対応について検討を進めます。現役同窓生が高齢化していることに鑑み、入会後出来るだけ早い時期に役に付くような体制を考えて行きます。支部執行部での活動に興味のある方は是非執行部でご活躍いただくこと切望します。年内には次期役員候補を確認できるよう考えています。(藪支部長)

本部第3回常任理事会報告 (10/2)

1. 42期生の地域活動体験学習について(レイ大事務局)

例年入学早々にスタートしているが、慌ただしいことから、少し遅らせて来年3月に同窓会、サポートの会、各市社協の方にレイ大に集まってもらい直接ボランティア活動を紹介する相談日を設けます。新入生の地域活動の選択の助けとなるようにし、実際の活動は4月からとすることを検討中で同窓会としては協力することにしました。

2. 会報「つながり36号」について

冬号を16ページのカラー版で12月に発行します。

3. 同窓会ホームページの改定について

来年1月より画面トップを使い勝手と見やすくすることを目指して改定することになりました。改定の内容は上記会報で詳しく説明する予定です。

4. 次期本部役員の選出について

これまでは部会長を支部長より選出しているが、この方法を踏襲するか新しい選出方法を選択するか等、議論を行いました。各支部の会員数等に差があることや各支部の事情が異なるため結論は出ませんでした。12月に開催される次回常任理事会で各支部の支部長候補を念頭に更に煮詰めることになりました。

(藪支部長)



歓迎！

40期生新会員のみなさん

学科	新会員	学区	住所
園芸 A	林 佐一	大宝東	栗東市蜂屋
	太田 恵美子	治田東	栗東市安養寺
園芸 B	高田 一雄	大宝	栗東市縹
	今村 治	治田	栗東市坊袋
陶芸	山中 紀晴	笠縫東	草津市野村
びわこ環境	河合 保	笠縫野村	草津市野村
	沢村 幹雄	玉川桜が丘	草津市桜ヶ丘
	木村 和由	治田西	栗東市小柿

学科	新会員	学区	住所
地域文化	石橋 英洋	治田西	栗東市小柿
	園田 明美	山田	草津市南山田町
	関根 秀夫	玉川桜が丘	草津市桜ヶ丘
	小川 俊夫	志津南	草津市若草
	伊藤 かがり	草津①	草津市大路
健康づくり	藤原 宏子	草津①	草津市大路
	藤岡 敏文	玉川桜が丘	草津市野路
	松江 由多加	葉山東	栗東市小野
	藤塚 秀代	治田	栗東市川辺
北近江(米)	松井 千晶	治田	栗東市目川

第12回 地域活動事例発表会を11月18日に開催します。

多数の聴講をお願いします。近江八幡市ひまわり館 9:15～

健康マージャンのボランティア

中島 實(37期健康づくり学科) 矢倉学区

投 稿

最近、認知症予防として盛んになってきた「健康マージャン」は知的頭脳スポーツとして全国健康福祉祭(ねんりんピック)や国民文化祭の正式競技種目にもなっています。

私は若い時から麻雀をしていましたが、平成24年7月から「お酒を飲まない、タバコを吸わない、お金を賭けない」をモットーとした健康マージャンを習いはじめました。それから今日までいろんな人と交流ができ、また前述のねんりんピックや各種全国大会にも参加でき本当に良かったと思っています。そうした経験を活かして健康マージャンのボランティア活動を始めたのは、37期生として入学したレイカディア大学で「地域活動体験学習」の授業があり、そのとき草津市内のある町内会が毎週1回初心者の方を対象とした健康マージャン



を開催されていることを知り、そのお手伝いをしたことがキッカケです。「あがった」ときのみなさんの明るく楽しい笑顔が嬉しく、またすべての方が温かく優しくしていただき、在学中だけでなく卒業後も続けました。

健康マージャンの2つ目のボランティア活動は、「草津市立長寿の郷ロクハ荘」での教室の開催です。平成28年11月、1か月だけ試験的に開催後、平成29年1月からは正式に開催許可を得て始めることにしました。従来のマージャンのイメージから公共施設での開催の大変さがあることや麻雀卓や麻雀牌の準備、会員の募集などいろいろな経験を重ね、ソフトムードの運営を心掛け今日まで微力ながらやってきました。

開催以来、会員も手指や頭を動かすことで認知症予防に役立つこと、また上達していくことの喜びや満足感そして会員同士の新たな交流も生まれたことなど、日増しに好評を得てきています。原則として、初心者の方を対象に場所が借りられる水・金曜日の午前中に開催しています。これからも地域の皆様に少しでもお役に立てるよう精一杯頑張っていくつもりです。



レイ大の思い出

北田 彌生(39期びわこ環境学科) 大宝学区

私は70歳の定年まである大学で働いていました。リタイア後は、ストレスフルな仕事から自由になれたので、24時間を自分の時間としてゆったり過ごしたいと思いました。少し念入りの台所仕事をしながら、山積みになっていた仕事関係以外の本を読み、映画やドキュメンタリーの録画を観たり、目覚まし時計に起されなくてよい日々を堪能していました。

しかし、数か月も経つとこれで良いのか？何か物足りないなと、焦りのような気持ちが湧き始めました。そんな時に、何十年も前から知っていたレイカディア大学の募集に気づき、入学しました。

びわこ環境学科での2年間は、集まったクラスメートはいつもお互いを気遣いあって優しく、またこれまでとは全く違う学問領域での知見は新鮮で愉しく、あっという間に過ぎてしまいました。課題学習には県内のカワト(川戸)とその周辺で暮らす人々を、グループメンバーと訪ね歩き、古き良き時代の産物を今に価値づかせる暮らしに、みんなで感動しあいました。レポートに纏めるときには、調査の間に育ってきたメンバーの思いが交錯して、かなり白熱したディスカッションを重ねることになりました。個人の研究活動とは異なり、お互いの思考を寄せあって知的な成果物を作り上げる作業に、これまでとは異なる喜びを味わうことが出来ました。



卒業後は同窓会にもサポート隊にも入会しました。サポート隊は入会時から総務部に所属することになり、使い走りのような業務(!)も体験して、人生にはまだ学ぶべきことがあるのだと、不思議な感慨にも浸っています(笑)。

同窓会草津・栗東支部では、レイカディア大学で学んだ共通項を基盤にして、近隣地区の方々と新たな交流を深めていきたいと願っております。どんな活動をどんなふうに展開できるのか、これからが楽しみです。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年も「月下美人」が咲きました。昨年はもっとたくさん咲いたのですが、今年は省エネしているようです。この花は二回目で4輪目です。これを世話しているのは私ではないのですが、咲いたらもっぱら褒め役です。できるだけ長い時間、傍にいて「きれいやねえ、いい香りやねえ」と楽しんでおります。



投稿

喜徳(きとく)

西尾 嘉隆 (26期生活科学学科) 大宝学区

“喜徳”とは、他人の喜びを自分の喜びとし自分の喜びを他人に分かつという心であり、行いです。

毎年、高校野球は素晴らしい人気で国民的行事の観さえあります。その原因はどこにあるのでしょうか。甲子園で活躍しました或る人がこんな話しをしていました。「私は準決勝で敗れましたが、日頃の練習の成果と先に戦ったチームの分までも力を充分発揮できたと思い悔いがありません。また



私たちのチームに勝った学校が勝ち進み、優勝してくれたことが本当にうれしかった。いいチームでしたよ」と。これが喜徳です。高校野球は、ひたむきな情熱、一球入魂の精神、年中無休の練習と鍛錬、等々、共感を呼ぶ事例はたくさんありますが、この選手のように、甲子園球場に真の愛の精神が充満していることが一番大きな原因ではないでしょうか。このことにより更に、選手達はそれを教訓とし、選手としても人間としても大きく成長して行くのだと思います。

作品展・活動展 (9/6~8) 草津図書館

皆さまのご協力により3日間華やいだ雰囲気の中で開催出来ました事に感謝申し上げます。

会員各位、ご家族、OBの方々、各理事のご協力ありがとうございました。出展作品数100余点、出展者45名、来場者は延べ140名でした。レイ大からそのまま続けて活動されている方、卒業後に新しい

活動をされている方々のいろいろな活動の素晴らしい成果を見せていただきました。そしてこの作品展・活動展を通して会員同志のつながりを良くし、同窓会活動が益々発展する事を念じております。次年度もよろしくお願いいたします。

文化研修部会長 浦山 増二



全出品はホームページをごらんください

健康スポレク部会

ディスコン・室内ペタンク交流大会 9月12日



当初、大津支部との交流大会を予定していましたが、大津支部の行事と日が重なり実現できませんでした。また、草津・栗東支部のみの開催で参加者も5名と少なく残念な大会でした。

草津YMITアリーナにて2名の組分けで開始、ディスコンと室内ペタンクを各1時間、メンバーを変えてたのしく競技しましたが、参加者が少ないためか盛り上がりには欠けました。次回の大会にはぜひ多数の参加をよろしくお願いします。

健康スポレク部会長 中橋 民男

文化研修部会

国立印刷局彦根工場見学と多景島めぐり 9月17日

参加者36人で盛況でした。午前中は印刷局を見学。ここでは紙幣の製紙から表裏面の印刷、最終形へのカットまで一貫して行っており、千円札、五千円札、一万円札を年間数億枚も作っているそうです。見学を通して日本の紙幣印刷技術や自動生産技術など世界トップの水準であることが実感でき、大いに感心させられました。説明員の方より「今後キャッシュレス化がさらに進むと私たちの給料が下がる」とのジョークを聞き、このような

問題もあるのかとあらためて気づかされました。

午後は多景島遊覧に。この島は彦根港から船で約10分のところにある無人島です。船上から見るその姿は花崗岩の岩や塔が屹立し、極めて幻想的でした。島には約30分間上陸しました。この島からは弥生時代の土器が見つかっており、このように古くより琵琶湖を運行する舟の守り神的な存在であったようです。

文化研修部会 大石 修

1万円札の偽造防止技術の展示



印刷局彦根工場前で



船で約10分



上陸



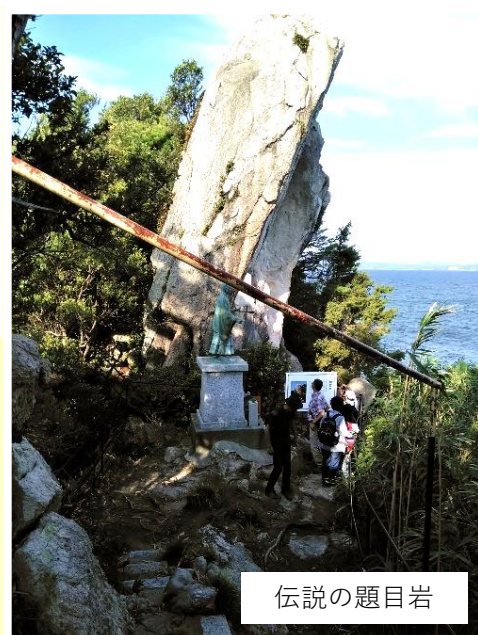
多景島が眼前に



琵琶湖の無人島



伝説の題目岩



地域活動部会 8～9 月活動実績報告

活動名	月日	参加人数	時間/人	時間計
de 愛ひろば(草津川跡地公園)花壇整備	8/10(土) 9/14(土)	4 + 7	2 + 1	15
栗東デイサービス傾聴 「らっく」 「阿吽」	8/19(月) 9/17(火)	4 + 3	1 + 1	7
治田小学校 園芸ボランティア(花壇整備・校庭清掃)	8/7(水) 9/10(水)	5 + 5	1 + 3	20
集計(延べ)		28 名		42 時間

地域活動部会 活動予定

* いつでも皆様の参加を歓迎します。

* 参加連絡は、佐々木部会長まで(電話・メールは会員名簿参照)

活動	活動予定日時	活動場所・内容など
de 愛ひろば(旧草津川跡地公園) 花壇整備	11/9(土) 12/14(土) 9:00～11:30	花壇の植栽手入れ、草引き、土壌改良など 原則、毎月第 2 土曜日
栗東傾聴 (訪問先は毎月変わります)	未定	デイサービス施設での傾聴(お年寄りの話し 相手をする) 原則、毎月第 3 月曜日
治田小学校 園芸ボランティア	未定	花壇整備・剪定・校庭清掃ほか 原則、毎月中旬以降の月曜日
「美しい湖国をつくる会」 湖岸清掃	10 月 31 日(木) 9:00～11:30	帰帆島対面の新浜町湖岸
草津街あかり華あかり 「あかり銀河」の準備・管理	11/1(金)、2(土) 16:00～21:00	草津川跡地公園「De 愛ひろば」

同窓会関連活動スケジュールの案内(2019 年 11 月以降)

同窓会の活動・イベントスケジュールです。多くの会員の参加をお願いします。

開催日時	活動・イベント内容	場所	内容
11 月 4 日(月) 9:45～15:30	秋のハイキング 甲賀の里 (白洲正子の隠れ里ルート)	草津線甲賀駅 9:45 集合	(健康スポレク部会) 詳細は折り込みチラシ参照
11 月 18 日(月) 9:15～15:40	同窓会本部主催 地域活動事例発表会	近江八幡市 ひまわり館	詳細は折り込みチラシ参照
12 月 2 日(月) 9:50～16:00	第 12 回歴史探訪 小野・真野古墳群散策	JR 小野駅 9:50 集合	(文化研修部会) 詳細は折り込みチラシ参照
12 月 23 日(月) 9:30～11:30	支部理事会	西一会館 大会議室	
1 月 24 日(金) 9:30～11:30 12:00～14:00	部会別 全体集会 (部会ごとに集会を開催) 会員の参加をお願いします 期別交流会(新年会)	草津市 まちづくりセンター 場所は未定	今期の実績の振り返りと来期 の活動計画を話し合います。 会員の意見をお寄せください
2 月 25 日(火) 9:30～11:30	支部理事会	西一会館 大会議室	
4 月中旬	支部総会	まちづくりセンター	
4 月下旬	本部総会	レイカディア大学	

注) 各種行事への参加申し込みは、各部会長(電話・メールは会員名簿参照)に連絡ください。

健康スポレク部会 秋のハイキングのお知らせ

自然・歴史・文化を訪ねる甲賀の里（白洲正子の隠れ里ルート）

白洲正子：日本を代表する随筆家、正子の代表作「隠れ里」は滋賀、京都、奈良、福井を訪ね独自の観点から伝承や歴史暮らす人々について下記連ねています。

- 日時：11月4日（月）草津線甲賀駅 9：45 集合～16：00 頃油日駅解散（電車の時刻に合わせる）
- JR 草津線：草津駅発 8：55 発～9：41 甲賀駅着 （帰りは油日駅 16：14 発の電車に乗ります）
- 往復の交通費等は各自ご負担ください。
- 参加は会員、家族、在校生、知人
- レクリエーション傷害保険を掛けますので参加者は連絡をお願いします。☎090-3038-4523 メール minato3139@yahoo.co.jp
- 持ち物：飲み物、雨具、歩きやすい服装、靴等 連絡先：中橋民男
- 拝観料は各自がご負担ください（櫛野寺秋の特別拝観・拝観料個人 800 円、団体 20 名から 600 円）
- 昼食は各自ご用意ください。
- 雨、警報が出たときは中止（予備日無し）
- 行程約 10km
- 〆切日：10月31日（木）

◆ 集合場所：甲賀駅北口

行程：JR 甲賀駅 10：00 出発 ⇒ くすり学習館 ⇒ 鹿深夢の森 ⇒ 櫛野寺（木造十一面観音坐像）



2km

3.5km (人)

昼食

⇒13：00 出発 ⇒油日神社（資料館見学） ⇒ 15：30 頃 JR 近江油日駅着解散

2.5km (人)

2km

- 櫛野寺（日本最大座像十一面観音）から油日神社（境内に甲賀民俗資料館あり国指定有形文化財や資料あり）
- 行程は約 10Km、少し距離が長くなりますがご参加よろしくをお願いします。
- 当日のボランティアガイドは甲賀観光ボランティアガイドさんです

第 12 回歴史探訪会のご案内

日 時 2019 年 12 月 2 日(月) 少雨決行

集 合 J R 小野駅 改札口 9 : 50 集合
参考 草津駅発 8 : 43 (各停)・8:51 (快速)
山科駅発 9 : 18 小野駅着 9 : 45

行 程 200 基以上あった小野・真野古墳群一帯を散策します。
また、小野妹子・小野篁・小野道風等を生んだ名族小野氏の小野神社や
唐臼山古墳の小野妹子の墓等を訪ねます。
名残りの紅葉も比良連峰を背景に映えている頃と思います。
多数のご参加をおまちしています。

J R 小野駅・ゼニワラ古墳・和邇大塚古墳・曼陀羅古墳・唐臼山古墳・
小野道風神社・石神古墳・小野神社・小野篁神社・天皇神社・
和邇榎跡・高城道標・J R 和邇駅 (16:00 頃着)。

距 離 約 7 k m ぐらいです。(上り坂とかあります)

昼 食 時間の都合で場所を特定しかねますが、当日決めたいと思いますので
各自でお弁当をご用意くださいませ。

会 費 今回は同窓会会員は無料です。
会員以外の方には 100 円お願いします。

交 通 費 現地までの往復運賃や拝観料が発生する場合は
個人負担でお願いします。

当日は 草津市観光ボランティアガイド協会の
嶋口弥一郎さん (レイ大OB) にガイドをお願いしています。

参加の申し込みは下記まで

浦山増二宛 メール urayama11111@gmail.com

F a x 0 7 7 - 5 5 3 - 6 4 7 3

お申し込みの時 参加者の電話番号 (固定と携帯) お願いします。

締切り 11 月 20 日までをお願いします。



令和元年9月

滋賀県レイカディア大学 同窓会
会員の皆様

滋賀県レイカディア大学同窓会
会 長 堀江 勇夫
地域活動部会長 奥田 耕治

第12回 地域活動事例発表会開催のご案内

平素は、同窓会活動に対し、ご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
同窓会の事業として、「第12回 地域活動事例発表会」を下記のとおり開催いたします。
滋賀県下全9支部から、日頃の地域活動の事例を発表いたしますので、会員の皆様に聴講していただき、活動の参考にいただければとご案内申し上げます。

記

1. 開催日時 : 令和元年11月18日(月) 9:15~15:40 (受付8:45~)						
2. 開催場所 : 近江八幡市総合福祉センター「ひまわり館」1階ホール						
3. 発表内容 : 下表のとおり。発表要旨は裏面のとおり。						
NO.	時間	発表テーマ等	発表者名	卒期	学科名	支部名
	9:15~ 9:23	開会挨拶 (同窓会会長 堀江勇夫)				
	9:25~ 9:35	来賓ご挨拶 (未定)				
	9:35~ 9:40	諸連絡				
1	9:40~ 10:10	ボケ防止から始めた「連鶴」	重盛 攻治	32期	健康レク	守山・野洲
2	10:15~ 10:45	奥びわ湖観光ボランティアガイド活動	富永 洋司	31期	スポレク	湖北
3	10:50~ 11:20	犬上川沿岸疎水沿 桜並木路の整備 【せせらぎ三九良(サクラ)会】	北川 勝美	39期	(米原)園芸	湖東
4	11:25~ 11:55	朗読ボランティア「うさぎのミミ」の活動からつながり広がるボランティアの	米田 幸子	37期	地域文化	甲賀・湖南
	11:55~ 12:45	休 憩				
5	12:45~ 13:15	「日野駅なないろレイ大カフェ」の開店	福永 保	39期	北近江文化	中部
6	13:20~ 13:50	「今津街歩きボランティアガイド」について	木下 納	28期	(米原)園芸	高島
7	13:55~ 14:25	大津支部の会報誌『かけはし よもやま話』	松岡 克己	32期	健康レク	大津
8	14:30~ 15:00	「大正琴・琴泉会と勝ちゃんず」	勝田 裕市 山本 哲夫 木村 萩女	37期 37期 37期	北近江文化 北近江文化 (米原)健康づくり	近江八幡
9	15:05~ 15:35	経験で培った能力で社会貢献活動	和田 一馬	36期	地域文化	草津・栗東
	15:35~ 15:40	閉会挨拶 (同窓会本部地域活動部会長 奥田 耕治)				

備考 1. 「ひまわり館」について

近江八幡市土田町1313 近江八幡市総合福祉センター「ひまわり館」

JR近江八幡駅北口より徒歩約15分

駐車場・・・狭く満車になりやすい。満車のときは、近江八幡市役所前の駐車場(徒歩約10分)をご利用ください。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

2. 昼食について ひまわり館の食堂は小さいため、弁当のご持参をお勧めいたします。

3. 問い合わせ先(会場その他発表会について) 奥田までお問い合わせください。(090-2063-5479)

第12回 地域活動事例発表会 発表要旨

発表者/発表順		発表テーマ、発表要旨
1	重盛 攻治 32期(健康レク) 守山・野洲支部	ボケ防止から始めた「連鶴」 日本の伝統文化である和紙「折り紙技術」を伝承し広めたいとの思いから折り紙技術の代表格でもある「折り鶴」に取り組んでいます。「折り鶴」は無形文化財に指定され、その中の「連鶴」は49種類あります。又、それに伴う狂歌も49種類ありこれらを各会場で教えています。折り紙は手を使い出来上がりを考え創意工夫をし、過去の記憶を呼び起こす等、前頭葉、頭頂葉、側頭葉を刺激し認知症、ボケ防止に最適であります。新聞、テレビを通し老人ホーム、公民館、折り紙教室等を利用して広めております。
2	富永 洋司 31期(スポレク) 湖北支部	奥びわ湖観光ボランティアガイド活動 2012年より奥びわ湖観光ボランティアガイド協会会員です。 会員数は64名で、その内レイ大卒の会員は9名が活躍。ガイドエリアは長浜市の、湖北町～余呉町までの湖北一円です。私の年間ガイド数は益70回、延べ案内数は500人になります。 湖北地方は自然、歴史、文化が共存し多くの観光客が訪れます。お客様を案内して、良かったまた来ます！と喜ばれた時は、やりがいと元気をもらえます。
3	北川 勝美 39期(米原園芸) 湖東支部	犬上川沿岸疎水沿いの桜並木路の整備【せせらぎ三九良(サクラ)会】 甲良町・多賀町の犬上川沿岸疎水沿いの桜並木路が、4月の桜の開花シーズンに関わらず、残念乍ら整備が行き届かず美さも半減し、近年は足も向かない状況になっていた。レイ大2年次に、同級生6名で「せせらぎ三九良会」を結成。綺麗な桜並木路を取り戻すべく整備作業に取り組んだ。卒業後も一過性にせず他の三九良会(39期園芸学科)メンバーとも協働し、4月の桜開花時期に照準を合せ2・3ヶ月毎に主に除草作業を、時期を見てテングス病の除去作業等を実施し、環境美化に努めている
4	米田 幸子 37期(地域文化) 甲賀・湖南支部	朗読ボランティア「うさぎのミミ」の活動からつながり広がるボランティアの輪 1994年社協主催で視覚障がいの方に様々な情報を提供するボランティア育成を目的とした「朗読ボランティア養成講座」が開講、7人のメンバーが「朗読ボランティアうさぎのミミ」を設立し、現在に至る。活動は、小学校、介護施設、サロン等多数。 異種ボランティアとも手を結び活動中。
5	福永 保 39期(北近江文化) 中部支部	「日野駅なないろレイ大カフェ」の開店 平成29年10月1日、木造駅舎として100年以上の歴史を持つ近江鉄道日野駅が生まれ変わり、「なないろ」というカフェが誕生。支部日野分会では、平成30年7月から毎月「レイ大カフェ」を開店レイ大カレーなどの人気メニューもあり、常連客も多い交流スペースとなっている。また、日野中学校のサツキ剪定などボランティア活動も実施し、「レイカディア大学」の名前を日野で広く浸透させる活動を行っている。
6	木下 納 28期(米原園芸) 高島支部	「今津街歩きボランティアガイド」について JR主要各駅に置いてある「JRふれあいハイキング」を見てください。 「地元ガイドとまち歩き」を旗印とし、人口はわずか11466人(令和元年7月末現在)の小さな町ですが、JR近江今津駅から「琵琶湖周航の歌資料館」を経て今津港～町並み散策～加賀藩代官屋敷跡～ヴォーリズ建築～旧江若鉄道の今津駅舎など、2kmの行程を2時間かけて説明します。 今津港からの琵琶湖の眺めは最高ですよ！
7	松岡 克己 32期(健康レク) 大津支部	大津支部の会報誌「かけはし」よもやま話 大津支部会報誌「かけはし」は発刊20周年を今年7月に迎え、最新の10月号で累計66号となりました。会報誌はともすればボランティア活動との見方をされないことも多々ありますが、「支部会員の心の窓」として情報や交流の手段として、みんなでつくる會報として力を合わせ知恵を出し合って育てゆく」と発刊の趣旨を謳っています。「かけはし」の歴史を振り返るなど『かけはしよもやま話』として発表します
8	勝田 裕市 山本 哲夫 木村 萩女 37期(北近江文化) 37期(米原健康づ) 近江八幡支部	「大正琴・琴泉会と勝ちゃんず」 卒業後に結成し2017年1月13日に慰問活動を始め、今日までに約38カ所へ訪問して来ました。30年程前から音楽ボランティア活動をしてきた木村と、ボランティア活動の為に腹話術を習い始めた勝田さんとの出会がありました。北近江文化学科で制作した紙芝居、大正琴の演奏曲の歌詞を大きく見易くする為にパワーポイント・プロジェクターの利用を取り入れることに山本さんが加わってくれました。 子ども食堂、医療センター、老人会、保育園等へと慰問活動をしてきた活動の様子を発表します。
9	和田 一馬 36期(地域文化) 草津・栗東支部	経験で培った能力で社会貢献活動 私たちは「あなたとわたしの 経験と力で 社会を支える」ことをモットーに職業や経験で培ったスキルを活用して社会貢献活動をしています。支援を必要とする方々(利用者・支援者)とプロボノワーカーの”思い”大切にし、その活動のプロセスで多様な人や組織が相互に対等な関係でつながり、新たな力を生み出せるようにマッチング・コーディネートを行い、支援の実践の中で一人ひとりが、元気で活力ある地域社会づくりを目指しています。